

お花の栽培シリーズ「ルドベキア」

2008年5月	皐月(さつき)・菖蒲月(あやめづき)・午月(ごげつ)・早苗月(さなえつき)・橘月(たちばなつき)・多草月(たくさつき)・五月雨月(さみだれつき)	●春の花盛りの時期
---------	--	-----------

新芽がいつせいにのびて、瑞々しい空間を楽しめます。草花の成長盛りのこの時期は、生命の神秘を感じるたくさんの発見があるはずです。草花たちの成長を毎日見守ってあげましょう。

庭木の作業	・ツツジは花が終わった時期に整枝します。
草花の作業	・春まきの草花の移植、定植。 ・アサガオの種まき。

今月の誕生花	アヤメ・カーネーション・スズラン・ボタン
--------	----------------------






今月の花	<p>イチゴ 花言葉 / 幸福な家庭、あなたは私を喜ばせる、尊重と愛情、誘惑、甘い香り、先見、無邪気</p>
	<p>キリスト教では、イチゴは 聖母マリアに捧げられていました。天国の門を訪れた母親がイチゴを食べて 汚れた口をしていると、マリアのイチゴを盗んだ という理由で地獄に追いやられて 永劫の苦しみにあうとも 伝えられています。</p> <p>アングロ・サクソン民族は、イチゴを 北欧神話の女神フリガの果物と 考えていました。フリガは 神々の王オーディンの妻で、どんな女神よりも美しく愛情深く、空と雲、青春と愛、死を司り、鷹の翼をもって空を飛び、猫にひかせた二輪車に乗って、地上を走っていました。</p>
	<p>さらに幼な子が死ぬと その亡きがらをイチゴでおおい、ひそやかに天に運ぶ役を担っていたとも いわれています。</p> <p>こんな話から、天に昇った子供たちの魂は 地上のイチゴにも宿るといわれ、子供たちに 死を呼ぶということから、イチゴは食べないほうがよいと信じられていた時代もありました。</p>
	<p>しかし 親株から多数の小ヅルが出ているイチゴは、一見『幸福な家庭』そのもの。そこからついた 花言葉のようです。</p> <p>原産地は南アメリカ。バラ科オランダイチゴ属の多年草。草丈は5～20cm。開花時期は3～5月。最盛期は5月。葉の形状は、根出葉、3小葉を掌状複葉。花色は、白色～桃色、赤色。英名ストロベリー(Strawberry)。別名オランダ苺(いちご)</p>
	<p>新居祝いや 新築祝いのご家庭に鉢を贈るのも、花言葉から 喜ばれそうです。しかし 花より実のほうが有名ですから、花言葉を添えて、真っ赤に熟したイチゴの実を どっさり差し上げても、笑顔が返ってきそうです。</p>



お花の栽培シリーズ

今月の花

ルドベキア

日当たり  日なた	水やり  ふいふう	気温  15~25℃	草丈  30~90cm	花色  黄
--	--	---	--	--



栽培は非常に簡単で、日当たりと水はけにさえ注意すれば、どのような場所でも育成します。黄色い花が群生すると実に鮮やかに見える花です。北アメリカに約20種類ほどが自生しています。これらはほとんどが宿根草。しかし園芸的には、主としてルドベキア・ヒルタと呼ばれる一年草タイプが栽培されています。また、最近では矮性の種類も出回っていますから、花壇植え、鉢植え、さらには切り花用としても広く利用されるようになりました。しかし、花壇にたくさん植えるという楽しみ方が中心です。花径は10cmくらいで、花色は黄色ですが、中心部の管状花は黒褐色になります。学名にbicolorという言葉が付き、これは「2色」の意味で、黄色の黒褐色を指しているものです。

●種まきからの育て方

●種まき



ポリポッドなどを使用するとよい

●植えつけ



植え場所は特に選ばないが、排水のよいところで日当たりが必要
花壇などに植えるのが一番よい



日当たりよく、排水のよい場所に植える!!

Step Up !!






・株分けで増やす

ルドベキアは毎年種をまいて育てるのが一般的なやり方ですが、種類によっては株分けで増やすこともできます。ルドベキア・トロリバなどの多年生のタイプがそれです。株分けを行う時期は、春は3~4月ごろに、秋は10~11月ごろです。

・グランドカバー向き

ルドベキアは丈夫で繁殖力も強く、グランドカバーに向いています。グランドカバーとは、地面を低く覆う植物で、下草とも呼ばれます。むき出しの地面をグランドカバー植物で覆うことで、雑草が生えたり殺風景になりがちな庭を演出することが出来ます。

●年間スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育状況	花期 											
置き場	屋外の日当たりのよい場所 											
水やり	表土が乾いたら与える 											
肥料	 定期的にご液肥を与える											
病虫害												
作業	種まき  植えつけ 